

第 44 回福島県消防救助技術大会に出場しました。

令和 4 年 6 月 22 日（水）福島県消防学校において行われた「第 44 回福島県消防救助技術大会」に、伊達地方消防組合から 5 種目 18 名が出場しました。

県内 11 消防本部の救助隊員と、日頃の訓練成果を披露し、救助技術と安全確実な行動を競いました。

- 1 引揚救助 1 組（齋藤、長谷部、藤原、阿住、鈴木）
- 2 ロープブリッジ救出 1 組（八巻（省）、湯川、菊地（悠）、佐藤（陸））
- 3 はしご登はん 2 名（山川、菅野（乃））
- 4 ほふく救出 1 組（大波、芳賀、萩原）
- 5 技術訓練 4 名（八巻（大）、氏家、後藤、藤原）

当消防組合から参加した全種目が入賞し、日頃の訓練成果を十分に発揮することができました。

はしご登はん・山川隊員は、1 位入賞を果たし東北地区支部代表として、来る 8 月 26 日（金）東京都立川市で行なわれる「第 50 回全国消防救助技術大会」に出場します。

引揚救助については、1 位入賞を果たし、福島県代表として、来る 7 月 27 日（水）新潟県新潟市で行なわれる「第 50 回東北地区支部消防救助技術指導会」に出場、「第 50 回全国消防救助技術大会」への出場権獲得を目指します。

技術訓練は、「広域災害における救助活動・河川氾濫による孤立住宅からの救出」をテーマに、当消防組合から 4 名、福島市消防本部 2 名、安達地方広域行政組合消防本部 1 名の 7 名により披露し、県内の消防職員より高評価を受けました。本訓練は、引揚救助同様「第 50 回東北地区支部消防救助技術指導会」に出場し、東北地区支部代表として披露することになります。

【集合写真】



【はしご登はん】



【ほふく救出】



【引揚救助】



【ロープブリッジ救出】



【技術訓練】

